

# もも組だより10月号

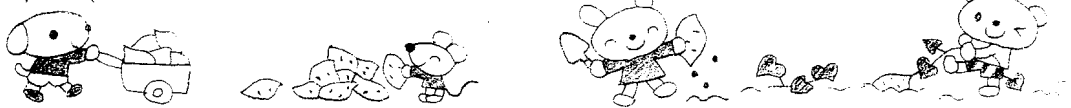


平成29年10月20日 ことり保育園 担当: 益子

朝、夕は肌寒くなり、秋の深まりが感じられるようになりました。

最近、何でも自分で行なおうとする気持ちが芽生え、散歩前に鞆から帽子を取り出して上手に被ったり、靴を自分で履く子が多くなり、成長を感じます。衣服の着脱では、以前まで保育者に手伝ってもらっていた子も一人でオムツやズボン履けるようになりました。まだ自分で履くことが難しい子は、声掛けし履き方を伝え、興味を持つよう働き掛けていきます。

日々、子ども達の「出来たよ」ということが増え、自信に満ち溢れた表情に「すごいね。出来たね」と一緒に喜びを共感し、達成感を味わえようとしています。



さて本園の自然豊かな環境の中で散歩を楽しんでおり、今では全員が散歩ロープに掴まって歩いています。エ手の端から端までの一本道の長い距離も歩けるようになり、たくましくなりました。また、虫が好きで「バッタだ、とんぼいたー」と嬉しそうに教えてくれます。先日、ことごと、とんぼを見つけると「めがねない」と言う女の子、どうやら「とんぼめがね」という歌からとんぼ=めがねをかけていると思ったようです。その素直な表現に笑みがこぼれました。また、大きく葉が開いた草を見つけた男の子は「花火みたいだね」と……豊かな感性に驚きました。

これからも子ども達とさまざまな発見をしながら散歩を楽しんでいきたいと思います。



今月は、運動会があります。子ども達の成長を感じつつ親子一緒に楽しんでください。



〈お願い〉

気温に合わせて衣服の調節ができるよう半袖と長袖の両方を鞆に入れておいてください。

